

医療機関情報システム更新のための悉皆調査 外国人受入れ体制整備状況に関する項目 イメージ案

【14 院内サービス・アメニティ】

※ポップアップ対応（本項目に「O」を付けた際に表示）

(2) 外国人患者受入れの可否

項目名	可能
外国人患者の受入れ	O

(2)かつ(3)の全ての場面かつ(4)に「O」をつけた場合、医療機関情報システムの「外国語対応から探す」から外国人患者受入れ可能な医療機関として検索することができるようになり、外国人患者の増加が見込まれます。
また、今後、外国人患者受入れ可能な医療機関としてリスト化し、多言語化され関係各所へ周知する可能性があります。

(3) 外国人患者受入れ対応可能場面

※医療通訳機器や遠隔医療通訳等による対応も含まれます。

※外国語対応可能な方が院内の外国人患者に対し、横断的に対応する場合は、全ての対応場面に「O」をしてください。

項目名	可能	項目名	可能	項目名	可能
電話対応	O	受付・会計時	O	診療時	O

(4) 対応することができる外国語の種類及び診療科目

対応レベル

レベル3	言葉に不自由することがなく対応が可能
レベル2	日常会話程度の会話力ではあるが対応が可能
レベル1	会話に支障がない程度の精度が担保された通訳機器を使用し、対応が可能
対応不可	

言語	対応レベル				対応可能な診療科目 ※複数選択可
	レベル3	レベル2	レベル1	対応不可	選択
英語	O				選択
朝鮮語・韓国語	O				選択
中国語	O				選択
フランス語	O				選択
ドイツ語	O				選択
イタリア語	O				選択
スペイン語	O				選択
ポルトガル語	O				選択
ロシア語	O				選択
インドネシア語	O				選択
タガログ語	O				選択
ベトナム語	O				選択

その他対応可能な外国語がある場合は記入してください。

言語	対応レベル				対応可能な診療科目 ※複数選択可
	レベル3	レベル2	レベル1	対応不可	選択
	O				選択
	O				選択
	O				選択
	O				選択
	O				選択

外国語対応に関する特記事項

※外国人患者受入れ可能な時間が限定されている場合は、下記にご記入ください。

例) 月曜日、水曜日の9時から12時のみ内科にて英語を話す外国人患者の受入れが可能です。

ポップアップで下記のように表示し、診療科目が選択できるようにする。
※台帳システムの診療科目を同期させる。
◆イメージ

内科
循環器科

神経内科
気管食道科